

農業委員会 だより

発行 / 浅口市農業委員会

第6号



表紙は保全活動の様子

農家の思いを伝え
農業・農村の「未来」を
ともに考えます。

全国農業新聞は
地域農業者の代表機関である
農業委員会のネットワークが
発行する週刊の農業総合専門紙です。

● 購読の申込みは、お住まいの市町村農業委員会へお気軽に連絡ください。

● 発行所
一般社団法人 全国農業会議所
〒102-0084 東京都千代田区二番町 9-8
中央労働基準協会ビル 2F
☎ 03-6910-1130
☎ 03-3261-5132
✉ gyoumu@nca.or.jp
http://www.nca.or.jp/shinbun

- お届けます 農業者の視点で
- ① 特長のある週刊新聞 解説に力点をあいた企画編集とニュース報道
 - ② 時代に鋭く斬り込む 農政・農業・農村の動き、問題をタイムリーに
 - ③ 経営に役立つ 知っておきたい経営・流通情報と経営マインド
 - ④ 喜びや悩みを共感できる 読者の心に訴え、ともに考える
 - ⑤ 読みやすく親しみやすい 老若男女が楽しむ読める

農業者年金で安心できる老後を

国民年金(40年納付)だけでは、夫婦2人の生活費を月額約23万円とした場合、1月あたり約10万円不足します。
メリットがたくさんある農業者年金に加入して、安心して豊かな老後を迎えましょう。

- 農業者年金の特徴**
- ① 終身年金で80歳までの保証
年金は生涯支給。加入者・受給者が80歳前に亡くなった場合でも、80歳までに受け取れるはずの金額を死亡一時金として支給。
 - ② 税制上の優遇措置
支払った保険料は全額が社会保険料控除の対象。(支払った保険料の15%~30%程度の節税)
 - ③ 保険料の額は自由に決定
保険料の額、月2万円から6万7千円の範囲で、千円単位で決定。(随時金額の変更可)
 - ④ 少子高齢化に強い年金。
自ら積み立てた保険料とその運用益で受け取る年金額が決まる積立方式年金。

次の3つの要件を満たす方であれば、どなたでも加入できます。

- 年間60日以上 農業従事
- 国民年金1号 被保険者
- 60歳未満

独立行政法人農業者年金基金 電話：03-3502-3199 <http://www.nounen.go.jp>

会長就任あいさつ

浅口市農業委員会会長
山下康朗



平素より浅口市農業委員会の活動に深いご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

改正農業委員会法のもと、本年八月の委員改選に伴い、会長の重責を仰せつかり、身の引き締まる思いであります。委員各位と連携し、組織の円滑な運営、制度的確な運用に努めてまいります。

さて、農業者の高齢化や後継者不足、農産物価格の低迷等により、市内でも耕作放棄地が年々増加しています。耕作放棄地は、通行や用排水の妨げとなったり、有害鳥獣の温床となったりして周辺農地の営農に影響が及ぶため、その対策が喫緊の課題となっています。

表紙の写真はある地区の保全活動の様子です。その農地は長年耕作されておらず原野化し、また所有者も遠方であることから対応が問題となっていました。そこで、有志の方々が自発的に集い草刈りを行い、集落環境・景観が改善されたそうです。「農地を守り、地域を守る」。耕作放棄地の発生を防止するためには、地域が力をあわせて取り組むことが大切です。その適例ではないかと思ひご紹介させていただきました。

私たち浅口市農業委員会は、農業者の代表として、地域の特性を活かしながら、活力ある農業・農村を築いていくことを目標に業務に取り組んでまいります。今後とも皆様のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。



原田 恒明

金光 上竹、下竹、八重
42-3267

地域農業発展、活性化の為に少しでもお役に立てるように精一杯頑張ります。

農地・農業に関するご相談は、お近くの農業委員・農地利用最適化推進委員までお気軽にどうぞ。
(農業経営の改善・継承、新規就農、鳥獣被害対策、農地の売買・賃貸借・転用等)

農地利用最適化推進委員(13名)

農地利用最適化推進委員は、担当地区における農地の農業上の利用の増進を図る活動(農地の貸出し・借入れ希望の仲介、担い手への利用集積、農地の適正管理の指導等)を行います。

改正農業委員会法のもと、市議会の同意を得て、本年8月1日、市長から12名の農業委員が任命されました。また、同月16日、農業委員会が13名の農地利用最適化推進委員を委嘱し、総勢25名の新しい浅口市農業委員会がスタートしました。

農業委員(12名)

農業委員は、農地法に基づく農地の取得・転用案件の審議、農用地利用集積計画・農地利用の最適化の推進に関する指針の策定、農業振興地域整備計画に対する意見具申等を行います。

写真

氏名

担当地区

電話番号

コメント



菰口 清司

金光 須恵、大谷
42-2888

微力ながら、推進委員として地域のお役に立てるように頑張ります。よろしくお願いします。



友田 一美

金光 佐方
42-3531

農地利用最適化推進委員として、勉強し頑張ります。



安田 文彦

金光 地頭下
42-3257

地域の農地の保全と適切な活用に貢献していきたいと考えています。



鍋谷 恒久

金光 占見新田、占見
42-2458

この度、推進委員になりました。浅口市の農業発展のために頑張る覚悟です。



古川 秀昭

金光 大谷
42-3395

地域農業の変遷を痛感しています。地域の発展に経験等を活かしたいです。



友田 陽勝

金光 佐方、須恵
42-2666

農地の事でお困りなら、お気軽にご相談下さい。一緒に考えましょう。



藤澤 義則

金光 占見新田西部、占見、地頭下
42-4037

農業者と農地を大切にしたいという気持ちを常に持ち、地域の農業振興に向けてスクラムトライ!



問田 一男

金光 上竹、下竹、八重、占見新田東部
42-2379

農地と人を守り活かすという重要な役割を担い、地域農業の活性化に全力で取り組んで参ります。



西山 富雄

鴨方 小坂西、みどりヶ丘
44-3404

推進委員設立による役割の分業化を機として、農地の集積・集約活動を頑張ります。



横山 栄治

鴨方 小坂東
44-5292

阿部山で石化柳やエニシダ等の生け花用花木を生産しています。よろしくお願いします。



田淵 義正

鴨方 本庄、益坂、地頭上
44-4118

耕作放棄地の発生防止、出し手と受け手の結び付けに尽力して参ります。



吉川 孝之

鴨方 鴨方、深田
44-1318

未熟者ですが、共に頑張り浅口市の農業活性化に尽力して参りたいと思います。



横山 直恵

鴨方 小坂西、みどりヶ丘
44-5059

右も左もわからないことばかりで、皆様のご指導をいただきながら頑張っていきます。



虫明 祝典

鴨方 小坂東
44-6346

定年帰農・新規就農の推進、耕作放棄地発生未然防止・減少に向け努力したいと考えます。



西本 健次

鴨方 本庄、益坂、地頭上
44-6824

今年度より新しい制度になり、農業委員に任命され、3年間手探りですが地域に貢献します。



佐藤 和博(会長代理)

鴨方 鴨方、深田
44-8594

新設された推進委員と連携した活動で、地域農業の活性化に貢献できればと思っています。



大島 明敏

寄島 早崎、宮通、山根、大浦、尾崎、片本、銀、青佐、柴木、中新開、寄島新開
54-3529

若い方や未経験の方でも、市内で農業がより行い易くなるように貢献したいと思います。



高淵 末孝

寄島 東安倉、中安倉、西安倉、国頭、三郎
54-2912

耕作放棄地を未然に防止できるよう農地の集積・保全活動に努めていきます。



山下 眞治

鴨方 六条院中東部、六条院東
44-1133

農業情勢の厳しい中ですが、地域農業振興のため努力していきたいと思っています。



高井 基次

鴨方 六条院西、鳩ヶ丘、六条院中西部
44-8731

若手農業者と共に地域農業の再生を目指し頑張っていく所存です。



岡田 直樹

中立委員
086-226-1919

中立委員として農業委員会の公平・公正な執行のため尽力する所存です。



齋藤 孝実

寄島 全域
54-3661

農業人として頑張られている皆さんを応援します。お気軽にお声掛けください。



渡邊 豊

鴨方 六条院中東部、六条院東
44-4409

浅口市の農業発展のため、職責を果たしてまいりますので、よろしくお願いいたします。



山下 康朗(会長)

鴨方 六条院西、鳩ヶ丘、六条院中西部
44-5728

皆さん将来のために農地を荒廃しないようお互い頑張りましょう。